



ひとりひとりが輝く 萬歳っ子



学校だより第7号
旭市立萬歳小学校
令和5年11月24日発行

5年生、化学工業と製粉業を学ぶ

11月8日(水)5年生があさひ鎌数工業団地内にある日清紡ケミカルと鹿島臨海工業地域の昭和産業へ社会科見学に行きました。

日清紡ケミカル旭事業所は、自動車用部品「ブレーキライニング」、高機能性樹脂素材、ポリウレタンフォーム、半導体関連部品などを製造している化学工場です。見学の冒頭で2つの薬品を混ぜて断熱材ができる実験を見せてくださいました。子ども達は十数秒で、もこもこの発泡性ウレタン(断熱材)ができることに大変驚いていました。

午後からは、鹿島港脇の広大な敷地にある昭和産業鹿島工場を見学しました。前半は、小麦の製粉工場の見学をしました。7万トンの大型船が横付けされ、カナダなどから運ばれてきた小麦が巨大な工場の中で機械で炒ったり、粒がそろえられたりしての工程をへて、袋詰めされ自動倉庫に収納されていくところを見ました。また、屋上から工業地域の全景を眺めるというオプションがあり、絶景でした。最後は、コーンスターチの製造工場や巨大サイロ、大型船などをバス乗しながら見学をし、工場の広大さを実感しました。日本の工業力を体験したとてもよい学びとなりました。



快晴の中、パラスポーツ体験会が行われました

11月22日(水)6年生が旭地区福祉教育推進連絡協議会が主催した「干潟地区合同パラスポーツ体験会」に参加しました。他の参加者は、干潟中1年生、中和・古城小の6年生、干潟地区の社会福祉協議会の皆さんなど計120名でした。

全員が18チームに分かれて、フライングディスクというパラスポーツを正式なルールにのっとり、指導員の方の指導のもとで競技しました。手軽にできるスポーツですが意外にディスクのコントロールが難しい奥深い競技です。それでも、子ども達は、和気藹々と楽しむことができました。



5・6年生、旭市小学校音楽会で輝く

10月27日(金)に東総文化会館で旭市小学校音楽会が4年ぶりに開催されました。萬歳小は、5・6年生が出演し、映画「サウンドオブミュージック」から「スーパーカリフラジリスティックエキスペリアドーシャス」、「チムチムチェリー」の合唱奏、ミュージカル「アニー」から「トゥモロー」の合唱を披露しました。講師の石毛明美先生には、1学期途中から10回程ご指導をいただきました。中島先生を中心に大勢の先生方が指導にあたり、とてもすてきな歌と演奏を発表することができました。



【校長室から】

今年で、千葉県が誕生して150年です。萬歳小は、創立149周年ですので、相当早くから学校ができたこととなります。本校には、長い歴史とともに地域の伝統が脈々と流れていると子ども達と接する中で、一層感じるようになりました。その一つが聖徳太子が17条憲法の第1条にあげた「和を以て貴しとなす」です。これは、関わった人どうし、なかよく協力しあい、いさかいをしないという意味ですがこの日本古来の伝統、気風がずっと受け継がれているように思えます。

来年度は、開校150年です。今後、150周年に関わることで保護者や地域の皆様にも、ご協力いただくこともあろうかと存じます。その際は、子ども達のためにできる範囲の中で、ご協力をお願いします。

